

1. ハワイ大学 NATA アスレティックトレーニング研修*（ハワイ大学）

派遣目的：グローバル・スタンダードの必要性を理解させ、AT 知識と技術の向上と、現地学生との交流を図り、ハワイ大学の AT 関連授業を現地学生とともに受講する。

派遣事業の内容：本プログラム（アドバンスコース）は、グローバル・スタンダードという考え方を踏まえた AT 職の選択の有為性を認識させ職業選択意欲を触発する。現地 AT の指導下において、ハワイ大学や近隣高校でのインターンシップを実施し、AT の高度な知識と技術の習得をさせる。

（長期） 派遣期間（予定）：2月～3月

期間(長期)：31日以上

派遣目的：参加学生に米国の AT 職への興味と憧れを持たせ、米国で AT を学ぶ素晴らしさを実感したり、国による AT を取り巻く制度の違いに気づいたり、グローバル・スタンダードの必要性を理解させる。

派遣事業の内容：本プログラム（ビギナーコース）は、本学が掲げるグローバル AT 教育の一環であり、本学学生の専門分野の国際的な視野拡大を図るために、AT 本場の米国ハワイ大学に短期留学させ、実情把握および異文化体験体験さらにはハワイ大学の協力を得た遠隔授業その他、AT 教育を行う。

（短期） 派遣期間（予定）：2月～3月

期間(短期)：8日以上

2. ベトナム 運動・栄養・食品衛生留学研修*（ハノイ大学・ホーチミン市立体育大学）

派遣目的：本プログラムでは派遣学生が運動・スポーツ科学ならびに栄養学・運動栄養関連中心の啓発プログラムを作成、実践することにより、比較的関心の高くない人々への啓発・支援の方法の重要性を学ぶ。

派遣事業の内容：① 運動・スポーツ・栄養等の知見の紹介実践を通じてベトナムの現状を学び、今後のベトナムにおけるスポーツ・健康科学・栄養等を啓発する方向性を考える。② ①を通じ、わが国からの支援の必要性やありかたを改めて考える。③ 互いの国の競技力向上や健康増進のための食事、文化紹介、語学学習等の相互交流を通し、異文化理解に努める。

派遣期間（予定）：2月～3月（予定）

期 間 ：31日以上

3. カリフォルニア州立大学ロングビーチ校 日米スポーツ科学事情比較セミナー

（カリフォルニア州立大学ロングビーチ校）

派遣目的：本プログラムは、本学全学科全学年の学生を対象としており、専攻領域のスポーツ体育・健康科学分

野についてグローバル感覚の醸成を図ることにより、専攻するスポーツ科学分野はどのような社会的ニーズに応えられ、さらにはどのような可能性を秘めているのか視野を広げ、プロフェッショナルな職業意識を高めることが目的である。

派遣事業の内容：アメリカのスポーツ産業の実態を学生に実見させ、その上に立ったアメリカのスポーツ文化の体験を通じ、日本のスポーツ界の現状を客観的に捉えるキッカケとさせる。また、将来に向けてより専門性を高めていくためには、その分野を英語でも学べることの重要性を認識し、長期留学等へも挑戦することも期待したい。

派遣期間（予定）：2月～3月

期 間 ：14日程度

4. フィンランド スポーツ・健康科学分野における短期留学（カヤーニ応用科学大学）

派遣目的：本プログラムは、本学の「英語でスポーツを語るキャンパス創り」という取り組みの一環として設置されているもので、外国語（英語）でスポーツ・健康科学・教育について学ぶ機会を与え、外国語（英語）で専門分野を学ぶことの重要性を意識させ、国際的視野を持たせる。

派遣事業の内容：両大学の学生間のコミュニケーションや授業参加を通して、外国語（英語）でスポーツ・健康科学のネットワークを形成する機会を学生に提供する。

派遣期間（予定）：未定

期 間 ：未定

5. ニュージーランド 被災地復興・スポーツ文化交流プログラム*

（カンタベリー大学・CCEL）

派遣目的：本プログラムにおいては、学生の滞在中にボランティア活動を含む実践も1つの柱としており、英語を活用して現地の学生と協働やスポーツ交流などを通じて英語力の向上のみならず、コミュニケーション力を高める。

派遣事業の内容：外国人と震災復興や防災教育に関するミーティングやボランティア、またニュージーランドのスポーツ文化（ラグビー、クリケット）の体験やスポーツ交流。さらに、現地において海外からの留学希望者向けの英会話スクールに通いながら、現地のマオリ文化にも触れ、生きた英会話を体験する。

派遣時期（予定）：2月～3月（予定）

期 間 ：31日以上

6. 韓国伝統武道・警護・文化研修プログラム（龍仁大学）

派遣目的：本プログラムでは「武道」と「警備」の未来をテーマとした融合型の人材養成プログラムを体験する

ことから、専門性の向上、学習意欲、将来の進路選択を促すものである。併せて、協定大学である「龍仁大学」の協力を得た講師の招聘、海外警備・警護実習その他、本学教育の国際化の促進、「伝統武道」、「警護・警備」教育の質の向上に資することを目的とする。

派遣事業の内容：協定大学の伝統武道（テコンドー）部員と合同練習を実施することや寮生活を通じて、実りあるコミュニケーションを実現させる。また、日韓文化を紹介することや歴史的な文化名所を一緒にめぐるといった交流を実施する。

派遣期間（予定）：2月～3月

期 間 ：14日程度

7. 台湾国立台東大学 協定校短期交換留学プログラム*（台東大学）

派遣目的：国際的感覚を保有した体育教員その他のスポーツ指導者としての就業に繋げることが本プログラムの目的である。

派遣事業の内容：台東市地域の自然を利用したスポーツ科学としての野外活動、あるいは陸上競技その他の各種スポーツの実践を体験。

派遣期間（予定）：2月～3月

期 間 ：31日以上

8. 中国武術・民族伝統体育文化研修プログラム*（瀋陽師範大学・東北師範大学）

派遣目的：本プログラムは、専攻領域のスポーツ体育・健康科学分野の人材育成についてグローバル感覚の醸成教育を図ることを目的としており、中国・瀋陽師範大学・東北師範大学に留学している、20数カ国の留学生らとともに開講授業を受けながらコミュニケーション能力や多文化理解を深める。

派遣事業の内容：伝統民族体育学科の授業等を受講し、部活動としての伝統民族体育の練習等に参加する。また、歴史的な文化名所を訪れ歴史と文化を学ぶ。

派遣期間（予定）：10月～11月

期 間 ：31日以上

9. 日中の幼児体育・健康づくり実践プログラム（上海体育大学・瀋陽師範大学・東北師範大学）

派遣目的：本プログラムは成績・技術さらに幼児体育・保育に秀でた学生を選抜し、協定大学である上海体育大学・瀋陽師範大学・東北師範大学の教育・研究プログラムを学ぶことを目的とする。

派遣事業の内容：国際幼稚園、保育園、幼児体育施設などを訪問する。「体育学」と「保育学」をハイブリッドした融合型の人材養成プログラムの体験。さらに、上海市・瀋陽市・長春市や周辺地域にある幼稚園、保育園、国際子どもスクールを見学し、日中の幼児体育・また日中の健康づくり実践では互いの「続ける仕組み」を学びあうことで運動習慣のより豊かな可能性を見出す。

派遣期間（予定）：10月～11月

期 間 : 14 日程度

10. タイ シーナカリンウィロート大学スポーツ・異文化交流プログラム

派遣目的: スポーツを通じた異文化交流主とする留学プログラム

派遣事業の内容: タイ・シーナカリンウィロート大学 スポーツ・異文化交流短期研修プログラム体育教員養成について学びながらタイの伝統武道（ムエタイ）等のスポーツ交流を行う。

週末のフリープランを利用して、アユタヤ遺跡や、寺院を参拝し、タイの文化にも触れる。

派遣期間（予定）：8月～9月

期 間 : 7 日以上

11. オーストラリア 語学研修プログラム

派遣目的: 英語の読み書きだけでなく、話す力の育成をスポーツ、福祉、栄養、保育の授業参加や見学を通じて行う。

派遣事業の内容: オーストラリア・ゴールドコーストおよびメルボルンで英語学習や専門学校（職業訓練校含む）でスポーツ、福祉、栄養、保育について学ぶ。

派遣期間（予定）：8月～9月

期 間 : 未定

12. 海外武道実習（龍仁大学）

派遣目的: 教育課程における専門分野の展開とし、グローバル化社会の中で国際理解を深め学生の視野を広げるための一環を目的とする。

派遣事業の内容: 海外における武道教育に関する学習体験の場とし、韓国伝統武道の理論・実技の実践ならびに武道を通じての護衛や社会の安全・安心の確保の方策について学ぶ。

派遣期間（予定）：7月

期 間 : 5 日程度

13. 中国 国費留学（上海体育大学/瀋陽師範大学/東北師範大学）

派遣目的: 「中国政府奨学金」という中国教育部が行っている世界各国の学生等への中国の大学での学習・研修等を支援するための資金援助プログラムの1つである。修士号取得を目的とする。

派遣事業の内容: 提携大学において修士課程に在籍し、専門領域の講義参加及び研究活動を行う。

派遣期間 : 未定

※1～11のプログラムは「海外短期研修」、12のプログラムは「現代武道学科・選択科目」の単位が認定されます。詳細は『2026年度授業概要』を参照ください。

※各プログラムの参加にあたっては、成績・面接等により参考審査を行います。

※*印のプログラムは、日本学生支援機構「2026年度海外留学支援制度（協定派遣）」に採択されました。奨学金支給対象者数は各プログラムにより異なります。

※留学先の事情等により内容を変更する場合があります。

独立行政法人日本学生支援機構『2026年度海外留学支援制度（協定派遣）』に5のプログラムが採択されました。